

# 図書館だより 4月号

入学・進級  
おめでとう

1年生のみなさん、あらためましてご入学おめでとうございます。先日体育館でお話させていただきました図書館司書の松村です。これから3年間、図書委員会や授業での利用などで顔を合わせることがあると思いますのでよろしくお願いいたします。この「図書館だより」は毎月1回発行していて、新着図書やおすすめ本の紹介を中心に、いろいろな話題を提供していきます。  
2・3年生のみなさん、進級おめでとうございます。今年も引き続き図書館を利用して、昨年以上にたくさんの本を読んでください。3年生は特に進路を考える時期になってきました。図書館にはそういった進路に関するヒントがたくさんあります。ぜひ活用してください。

## 2018年大賞決定!! 本屋大賞

全国書店員が選んだ  
いちばん!  
売りたい本  
2018年本屋大賞



毎年この季節、「全国書店員が選んだいちばん!売りたい本」というコンセプトの「本屋大賞」が決まります。この賞は本屋さんが面白いと思う本を投票しその票数によって選ばれます。本屋大賞をとった本は、映画化やドラマ化されていて、本を読まない人のなかでも話題となります。2016年に大賞を獲った『羊と鋼の森』も6月8日に映画が公開されます。興味がある人はチェックしてみてください。  
1位、3位、5位、10位の本は図書館にあります。その他の本でも読みたい人がいれば購入しますのでぜひリクエストを!

こどもの  
読書週間  
4月23日は子ども読書の日  
4月23日  
5月12日

「こどもの読書週間」は4月23日～5月12日の約3週間です。4月から5月にかけては、「国際子どもの本の日(4月2日)」「サン・ジョルディの日(4月23日)」などの記念日・関連イベントも多く、また、2001年12月に公布・施行の「子ども読書活動推進法」により4月23日が「子ども読書の日」となりました。

「サン・ジョルディの日」とはスペイン・カタルーニャ地方の伝統的な祝祭日で、バルセロナを中心とするカタルーニャ地方では、大切な人に美と教養、愛と知性のシンボルとして、1本のバラと1冊の本を贈り、この日を祝います。

男性は女性にバラを、女性は男性に本を贈るのが一般的だそうです。なぜバラと本なのか?それは騎士サン・ジョルディの伝説に由来すると言われていて、サン・ジョルディの剣の一刺しで龍の血が地面に流れ、そこに美しい赤いバラが咲いたという話です。一方、本に関しては、もっと後になり、サン・ジョルディの命日4月23日がスペインの文豪セルバンテスの命日と同じだったことから、本と花という組み合わせが始まりました。また、この日はシェイクスピアの命日にもあたります。

